

### Ⅲ 健康増進課関係業務

# 1 健康づくり事業関係

## (1) 「健康上十三 21 (第 2 次)」の推進について

上十三地域においては、「健康日本 21」「健康あおもり 21」を受け、早世の減少と健康寿命の延伸を目標に、「栄養・食生活」「こころの健康づくり」「たばこ」「アルコール」に重点をおいた「健康上十三 21」を策定し、平成 14 年度より推進してきた。計画最終年の平成 24 年度に行った最終評価では、全体の 51%が目標達成、改善傾向となっている中、こころの健康づくりに課題が残っている。

「健康上十三 21 (第 2 次)」では、第 1 次計画の最終評価と当地域の課題を踏まえ、「自殺予防」の推進と「喫煙防止」「肥満予防」を柱とした生活習慣病予防対策を推進することとしている。

平成 30 年度は、過去 5 年間の取り組みを中間評価し、62 指標のうち全体の 51.6%が目標達成、改善傾向であったが、ほぼ半数が目標達成には届かない状況となった。達成していない指標に関しては、最終評価時に達成できるようにするとともに、今後は糖尿病対策を推進するための 3 指標を追加した 22 項目 65 指標をもとに最終評価に向けて「健康上十三 21 (第 2 次) 改定版に基づいて取り組んでいく。

## (2) 「市町村健康づくり計画」の推進について

各市町村健康づくり推進協議会や研修会、会議等を通して市町村計画への支援を行った。

## (3) 各市町村健康づくり推進協議会等への参加

全市町村の健康づくり推進協議会等の委員として保健所長が委嘱され、担当職員等と共に各市町村の推進協議会等へ出席し、市町村の健康課題及び対策について把握し、保健活動の推進に向け支援を行った。

市町村名	期 日	会 議 名	出 席 者
十和田市	開催なし		
三 沢 市	書面開催	健康推進対策協議会	
野辺地町	令和 3 年 5 月 24 日	健康づくり推進協議会	次長、地区担当者
	令和 3 年 11 月 15 日	健康づくり推進協議会	次長、地区担当者
七 戸 町	令和 3 年 7 月 30 日	健康づくり推進協議会	次長、地区担当者
六 戸 町	書面開催	自殺対策協議会	
	書面開催	健康づくり推進協議会	
横 浜 町	令和 3 年 7 月 26 日	健康づくり推進協議会	次長、地区担当者
東 北 町	令和 3 年 10 月 26 日	健康づくり推進協議会	次長、地区担当者
六ヶ所村	令和 3 年 12 月 20 日	健康づくり推進協議会	次長、地区担当者

新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため、一部健康づくり推進協議会が中止・書面開催となった。

## (4) 喫煙防止対策の推進について

喫煙は、肺がんや虚血性心疾患、慢性閉塞性肺疾患など多くの疾患の危険因子であり、また、喫煙者だけでなく、周囲の非喫煙者にも健康被害を及ぼすことから、喫煙対策は生活習慣病を防止する上で重要な課題である。

そこで、「健康上十三２１（第２次）」で重点的取り組みに位置付けている喫煙防止について、受動喫煙防止対策を推進するための研修会、喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発及び空気クリーン施設等制度の登録を推進した。また、改正健康増進法（令和元年７月１日から部分施行、令和２年４月１日から全面施行）により、各施設での受動喫煙対策が義務となったことから、喫煙所の設置等受動喫煙防止に関する相談対応等により、普及啓発を行った。

ア 普及啓発（広報活動）

日時	場所	テーマ・内容	対象者 人数
令和３年 ５月３１日	上十三保健所、 十和田合同庁舎、 七戸庁舎	世界禁煙デーに関するポスターを掲示。	各庁舎職員、来庁者
令和３年 ５月３１日	上十三保健所、 十和田合同庁舎、 七戸庁舎	受動喫煙防止、禁煙、空気クリーン施設等に関するパンフレットをメール送信。	上北地域県民局職員
令和３年 ５月３１日 ～６月４日	十和田合同庁舎	世界禁煙デー、禁煙週間の周知及び受動喫煙防止に関する館内アナウンスを実施（１日２回）。	庁舎職員、来庁者
通年	飲食店	青森のおいしい健康応援店認定事業 PR 時に空気クリーン施設認定事業の PR を実施。	飲食店

改正健康増進法に係る普及啓発の取組としては、第一種及び第二種施設の相談対応・リーフレットの配布を実施した。

イ 『空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）』・『空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施車両）』推進事業

平成１５年５月１日から施行された健康増進法において、受動喫煙による健康への悪影響を排除するために、多数の者が利用する施設管理者は、受動喫煙防止する措置を講ずるよう努めなければならない旨が規定された。

このことから、施設管理者及び飲食店経営者等に対し、禁煙の措置を講ずるよう支援し、住民の良好な健康づくりのための環境整備に資することを目的に「空気クリーン施設」の登録を促進した。また、平成２９年度から本庁が実施している青森県健康経営認定制度により標記事業が促進されている。

空気クリーン施設 施設種別・市町村別登録状況 (令和4年3月末)

*施設種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
十和田市	12	10	44	42	21	0	59	0	33	1	5	41	268
三沢市	7	4	9	21	10	4	38	0	5	1	4	30	133
野辺地町	4	4	13	15	4	5	7	0	5	1	1	56	115
七戸町	6	6	16	13	4	7	16	0	3	0	9	0	80
六戸町	3	3	15	6	2	4	7	0	2	0	1	1	44
横浜町	2	5	5	4	4	1	3	0	3	0	1	0	28
東北町	5	0	15	4	3	0	9	0	3	2	1	0	42
六ヶ所村	1	0	16	2	1	0	29	0	1	0	0	5	55
合計	40	32	133	107	49	21	168	0	55	5	22	133	765

\*施設種別：1官公庁 2文化施設 3教育・保育施設 4医療施設 5福祉・介護施設 6体育施設 7事業所  
8公共交通機関 9飲食店 10宿泊施設 11その他施設 12タクシー等の車輛

\*喫煙対策推進事業実施要綱が平成20年度に改正になり「空気クリーン施設」の条件は、禁煙のみとなった（分煙は認めず）。

\*青森県のタクシーは、平成22年7月1日から全面禁煙となった。

### (5) 糖尿病対策の推進について

糖尿病の早期発見、早期治療、発症予防、また、重症化予防の推進と、県民の健康意識向上を目的として、圏域の糖尿病に関する実態の把握と市町村の糖尿病性腎症重症化予防プログラム作成に向けた支援等を行った。

ア 糖尿病性腎症による新規透析導入患者のデータ収集（平成30年度から通年）

イ 市町村の糖尿病性腎症重症化予防プログラム作成に向けた支援（通年）：

ウ 上十三保健所管内糖尿病対策研修会開催

（第3回管内保健師連絡会議・第4回地域保健関係者職員研修併催）：

期 日	場 所	内 容	参加者数
令和4年 1月19日	オンライン (Zoom)	情報提供 (1)「高齢者保健事業・介護予防の一体的実施について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 国保・高齢者医療 グループ主幹 池田 安克氏  (2)「糖尿病性腎症重症化予防について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 国保・高齢者医療グループ主査 工藤 華名子氏  意見交換 「糖尿病性腎症重症化予防対策の効果的な実施に向けて」	27名 (内訳： 管内市町村保健 師 栄養士 事務職員 )

## (6) 保健協力員の育成

保健協力員が活動に関する学習と情報交換を行い、活動を活性化するとともに、健康づくりの推進に役立てることを目的に研修会、役員会を実施した。

### ア 上十三保健所管内保健協力員連絡会役員会

回数	期 日	場 所	内 容	備考
1	令和3年 6月7日	十和田合同庁舎 3階B会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業実施報告について</li> <li>・令和3年度事業実施計画(案)について</li> <li>・令和3年度合同研修会(案)について</li> <li>・役員改選</li> <li>・その他</li> </ul>	
2	令和4年 3月4日	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業実施状況について</li> <li>・令和4年度合同研修会について</li> <li>・その他</li> </ul>	書面開催

### イ 上十三保健所管内保健協力員連絡会合同研修会

期 日	場 所	内 容	参加者数
令和3年 10月4日～ 12月31日	—	1 情報提供 「保健協力員の活性化に関する調査」 講師：青森県立保健大学健康科学部看護学科大学院准教授 千葉敦子氏  2 講演 「脳卒中の予防、発症から最新治療」 講師：八戸市立市民病院血管内脳神経外科部長 鈴木一郎氏	オンライン開催

### ウ 管内市町村保健協力員数 (令和3年5月現在)

市町村名	保健協力員数	市町村名	保健協力員数
十和田市	188	六戸町	78
三沢市	103	横浜町	64
野辺地町	94	東北町	166
七戸町	79	六ヶ所村	58
		計	830

## (7) 歯科保健事業関係

### ア 親と子のよい歯のコンクール

例年、一般社団法人青森県歯科医師会との共催により健康な歯をもつ親と子を表彰し、歯科保健に対する幼児や父母及び地域社会の関心を高め、本県の歯科保健の推進を図ることを目的に実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

### イ その他

青森県口腔保健支援センターによる市町村支援事業に出席した。

期日	支援市町村	出席者
令和3年8月31日	十和田市	葛原主査、船渡主査
令和3年10月19日	横浜町	富岡技師

## 2 母子保健事業関係

### (1) 療育相談（肢体不自由児等）

発育・発達に心配のある児童及び未熟児等を対象に整形外科専門医による相談を保健所内で年4回実施した。(令和3年度)

市町村名	相談人員	再 掲		
		要治療	治療不要	経過観察
十和田市	31 (8)	7 (2)	6 (2)	18 (4)
三沢市	10 (3)	5		5 (3)
野辺地町	5 (2)	2		3 (2)
七戸町	9 (5)		1	8 (5)
六戸町	0			
横浜町	0			
東北町	2 (1)	1		1 (1)
六ヶ所村	0			
管 外	7 (2)	2		5 (2)
計	64 (21)	17 (2)	7 (2)	40 (17)

( ) は新規利用者再掲

### (2) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童について、小児慢性特定疾患医療受診券交付時における面接や訪問、医療意見書により依頼があった児の状況把握等を行い、支援強化を図った。

(令和3年度)

事業内容	専門医による相談		保健師による相談指導		
	小児慢性 特定疾患	未 熟 児	家庭訪問	面接相談	電話相談
相談件数	0	0	6	11	8

### (3) 小児慢性特定疾患治療研究事業（小児慢性特定疾病医療費助成事業）

長期にわたり療養を必要とする児童の健全育成を目的として対象疾病の治療にかかった費用の一部を公費によって助成するとともに、治療方法等の情報を今後の治療研究に活かすことを目的とした制度である。

（H27.1.1 に法施行。旧事業：S49-H26 小児慢性特定疾患治療研究事業）

制度の見直しは継続的に行われており、令和元年7月現在、16疾患群762疾病（包括的病名を除く）が対象となっている。

ア 医療受給者証交付件数 149件（新規17件、継続132件）

イ 受給者数 141人（うち2疾病認定者6人）（令和4年3月末）

疾患 NO	市町村別	合 計	十 和田 市	三 沢 市	野 辺 地 町	七 戸 町	六 戸 町	横 浜 町	東 北 町	六 ヶ 所 村	ひまわり 手帳交付
	疾患群名										
	合 計	141 (19)	57 (6)	32 (4)	9 (2)	7 (1)	14 (4)	3	9 (1)	10 (1)	17
01	悪性新生物	18 (4)	7 (1)	4	1		3 (1)		2 (1)	1 (1)	3
02	慢性腎疾患	12	5	2	1	1		1	2		1
03	慢性呼吸器疾患	4 (3)	1	2 (2)			1 (1)				1
04	慢性心疾患	32 (3)	13 (2)	7	2	2	2 (1)	1	2	3	3
05	内分泌疾患	34	15	6	2	2	4		2	3	2
06	膠原病	7	2	3			1	1			
07	糖尿病	5	2	2						1	
08	先天性代謝異常	1		1							
09	血液疾患	5	1	1		1	1			1	1
10	免疫疾患	0									
11	神経・筋疾患	13 (6)	7 (2)	3 (2)	1 (1)		1 (1)			1	4
12	慢性消化器疾患	7	3	1	1		1		1		2
13	染色体又は遺伝 子に変化を伴う 症候群	2 (2)	1 (1)				1 (1)				
14	皮膚疾患	0									
15	骨系統疾患	0									
16	脈管系疾患	1 (1)			1 (1)						

※（ ）内は、重症、人工呼吸器装着者の人数を再掲



(4) 管内市町村妊婦連絡票実施状況

(令和3年度)

( )は%

市町村名	妊娠届出数 A	妊婦連絡票提出数 B (B/A)	妊婦保健指導報告書発行数 C (C/B)	指導週数別					指導方法別				妊婦連絡票の提出はないが、 保健指導を実施した数 M (M/A)	受理数 N	要連絡・指導 妊産婦連絡票		
				～ 11週	12～ 19週	20～ 27週	28週 ～	産後	窓 口	訪 問	電 話	そ の 他			内 訳	妊 婦 o (o/N)	産 婦 p (p/N)
				d (d/C)	e (e/C)	f (f/C)	g (g/C)	h (h/C)	i (i/C)	j (j/C)	k (k/C)	l (l/C)					
十和田市	310	309 (99.7)	310 (100.3)	281 (90.6)	27 (8.7)	1 (0.3)	1 (0.3)	0	309 (99.7)	0	1	0	1 (0.3)	42	9 (21.4)	33 (78.6)	
三沢市	277	263 (94.7)	267 (101.5)	245 (91.8)	16 (6.0)	4 (1.5)	2 (0.7)	0	267 (100.0)	0	0	0	12 (4.3)	39	10 (25.6)	29 (74.4)	
野辺地町	36	36 (100.0)	37 (102.8)	36 (97.3)	1 (2.7)	0	0	0	37 (100.0)	0	0	0	0	10	3 (30.0)	7 (70.0)	
七戸町	46	46 (100.0)	47 (102.2)	46 (97.9)	1 (2.1)	0	0	0	47 (100.0)	0	0	0	0	17	2 (11.8)	15 (88.2)	
六戸町	48	48 (100.0)	48 (100.0)	47 (97.9)	1 (2.1)	0	0	0	46 (95.8)	1 (2.1)	1 (2.1)	0	0	11	3 (27.3)	8 (72.7)	
横浜町	14	13 (92.9)	13 (92.9)	13 (100.0)	0	0	0	0	12 (92.3)	0	1 (7.7)	0	1 (7.1)	4	2 (50.0)	2 (50.0)	
東北町	80	80 (100.0)	80 (100.0)	71 (88.8)	8 (10.0)	0	1 (1.3)	0	80 (100.0)	0	0	0	0	13	3 (23.1)	10 (76.9)	
六ヶ所村	73	72 (98.6)	73 (101.4)	68 (93.2)	5 (6.8)	0	0	0	73 (100.0)	0	0	0	1 (1.4)	13	3 (23.1)	10 (76.9)	
計	884	867 (98.1)	875 (100.9)	807 (92.2)	59 (6.7)	5 (0.6)	4 (0.5)	0	871 (99.5)	1 (0.1)	3 (0.3)	0	15 (1.7)	149	35 (23.5)	114 (76.5)	

(5) 管内市町村未熟児情報共有システム実施状況

(令和3年度)

	低出生体重 児数		未熟 児等 出生 連絡 票受 理数	出生時体重					在胎週数			未熟児 等訪問 指導連 絡票発 行数
	未 児 育 療 請 数	熟 養 医 申 数		1000 g 未 満	1000 ～ 1500 g 未 満	1500 ～ 2000 g 未 満	2000 ～ 2500 g 未 満	2500 g 以 上	妊 娠 22～ 34週 未 満	妊 娠 34～ 37週 未 満	妊 娠 37週 以 上	
十和田市	30	18	13	1	3	4	5	0	8	3	2	11
三沢市	30	27	22	4	2	5	8	3	8	10	4	23
野辺地町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
七戸町	4	5	4	2	0	2	0	0	3	1	0	4
六戸町	1	1	2	1	0	0	0	1	1	1	0	3
横浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北町	5	1	3	0	0	0	2	1	0	0	3	2
六ヶ所村	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	77	53	44	8	5	11	15	5	20	15	9	43

## (6) 母子保健ネットワーク会議等 —妊産婦支援体制整備事業—

虐待による死亡が生じ得るリスク要因として、保護者側の強い抑うつ状態が挙げられており、その対策として、育児の孤立化、育児不安の防止に努める「発生子予防」の視点から、地域養育支援体制の整備を推進している。

### ア 母子保健ネットワーク会議

会議開催を予定し、関係機関に事前に情報共有したい内容等についてアンケートを実施していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため ZOOM のよるオンライン開催となった。

期 日	場 所	資料送付先	内 容
令和3年 10月25 日	ZOOM による オンライン	・管内8市町村	(1)情報提供「妊産婦及び乳幼児への一体的な支援の実施について」 ・管内における子育て世代包括支援センター、子ども家庭総合支援拠点の設置状況について ・新生児聴覚スクリーニング検査実施状況について (2)意見交換「現状や課題、今後の方針について」 ・センター及び拠点の設置による効果と課題 (業務内容及び担当職種、役割分担の状況、地区担当保健師との情報共有の状況、他部署・他機関との連携状況 等) ・拠点設置にあたって大変だったこと ・産後ケア事業の実施状況(委託の有無、委託金額等) ・今後の運営方針や新たに取り組みたいと考えている事業

### イ 令和3年度市町村開催会議への支援

※会議等への出席なし。

## (7) 産後うつ病の予防対策推進事業 —妊産婦支援体制整備事業—

当圏域の関係機関連携における課題や今後の取り組み等について協議、検討を行い、また、上十三地域の妊産婦及び乳幼児への切れ目ない支援を推進するため意見交換を実施する事で、市町村母子保健関係者等の虐待予防も視野に入れたハイリスク妊産婦等への支援に関する資質の向上を図った。

### ア 医療機関へのエジンバラ産後うつ病スクリーニングの活用と普及

※実績なし

### イ EPDS 等(虐待例)妊産婦のカンファレンス

※市町村でカンファレンスを実施するなど対応しており、保健所への相談件数はなかった。

## (8) 乳幼児の虐待予防に関すること

市町村からの求めにより出席し、虐待予防に係る保健所の取組みや子育て世代包括支援センター等に関する情報提供を行った。

### ア 市町村要保護児童対策協議会への出席

市町村名	代表者会議	出席者
十和田市	令和3年6月7日	健康増進課長
三沢市	令和3年5月25日	健康増進課長
野辺地町	令和3年6月30日	健康増進課長
七戸町	令和3年10月1日	健康増進課長
六戸町	令和3年11月2日	健康増進課長
横浜町	令和3年7月20日	健康増進課長
東北町	令和3年7月6日	健康増進課長
六ヶ所村	令和3年7月1日	健康増進課長

## (9) 女性健康支援事業

### ア 女性の健康相談

(ア) 開催日：随時

(イ) 担当者：保健師

相談件数	随時相談 実人員	0名 (延0件)
	電話相談 実人員	2名 (延2件)
相談内容	思春期女子の健康相談	0件
	妊娠、避妊に関する相談	0件
	不妊に関する相談	2件
	婦人科疾患、更年期障害に関する相談	0件
	メンタルケア	0件
	その他、性感染症を含め女性の心身の健康に関する一般的な相談	0件

### イ 特定不妊治療助成事業

(ア) 特定不妊治療費助成事業申請 177件 (実人員110名)

(令和3年度)

	合計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	
申請件数	177	51	48	8	18	19	5	7	21	
実人員数	110	33	31	6	8	13	3	5	11	
	新規	87	24	26	5	6	11	3	4	8
	継続	23	9	5	1	2	2	0	1	3

(イ) 不妊専門相談センター利用者 0名

### 3 栄養改善指導事業関係

#### (1) 給食施設栄養管理指導事業

喫食者の健康増進を図ることを目的に給食施設を巡回し、施設における栄養管理状況の把握及び改善指導等を実施した。また、給食施設の栄養管理担当者、調理従事者のスキルアップを図るため、管理栄養士、栄養士、調理師等を対象に開催している研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対応により、来年度に延期とした。

##### 巡回指導

	特定給食施設		特定多数人に対して継続して食事を供給する施設				計		総計
			1回あたり50食以上提供する施設		1回あたり50食未満提供する施設				
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	
巡回施設数	5	5	7	3	3	4	15	12	27
対象給食施設数	44	5	64	12			108	17	125

#### (2) 栄養成分表示、虚偽誇大表示に関する指導

ア 栄養成分及び健康の保持増進に係る表示指導

食品の栄養成分及び健康の保持増進に係る表示について、事業者等に対し相談及び指導を実施した。

相談：29、指導：1件

#### (3) 食生活改善推進員の育成

管内食生活改善推進委員会の活動を支援し、組織の育成を図った。

ア 役員会・会長会議等

会議名	場 所	回数
監査会	十和田合同庁舎 2階会議室	1回
管内市町村会長会議	十和田合同庁舎 2階会議室	2回

イ 総会・研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修会を行わず、書面による総会を行った。

## ウ 管内市町村食生活改善推進員数

(令和4年2月28日現在)

市町村名	会 員 数	市町村名	会 員 数
十和田市	161名	六戸町	23名
三沢市	81名	横浜町	25名
野辺地町	33名	東北町	58名
七戸町	23名	六ヶ所村	36名
		計	440名

## (4) 市町村栄養改善業務支援事業

管内市町村管理栄養士のスキルアップを目的に会議と研修会を開催した。

	期 日	場 所	参加者数	内 容
1	令和3年 8月2日	上北地域県 民局地域農 林水産部(農 村整備庁舎) 1階会議室	11名	①事業説明 ・青森県の減塩対策について ・健康上十三21第2次改定版について ・食育推進計画について ・行政栄養士の人材育成について ②意見交換 市町村における栄養関係事業について ③情報提供
2	令和3年 9月8日	上十三保健 所 (オンライン 開催)	11名	講話及び演習 PDCAサイクルに基づく政策の推進に 向けて —保健関係データの処理と活用— 講師 公立大学法人 青森県立保健大学 健康科学部 栄養学科 助教 小山達也 氏
3	令和3年 11月2日	上十三保健 所 (オンライン 開催)	12名	①事例紹介 市町村における特定保健指導や高齢者の フレイル対策、糖尿病対策の取組 藤崎町福祉課 成田由美子 氏 南部町健康こども課 原聡美 氏 ②意見交換

## (5) 青森のおいしい健康応援店認定事業

県民が外食等を利用する際に自分にあった適切なメニューを選択できるよう、肥満予防や食塩摂取量の減少、野菜摂取量の増加を踏まえた食事を提供している飲食店等を青森のおいしい健康応援店として認定しており、事業の周知と管内認定店の紹介のためチラシを作成した。

## (6) 食育の推進

### ア 普及啓発

昨年度から完全義務化となった食品の栄養成分表示により、エネルギーや食塩相当量の含有量が表示されるようになったことから、食品を摂取する際の参考とするよう、栄養成分表示の見方等普及啓発した。

### イ 上北地域食育ネットワーク協議会連絡会議への出席

日時 令和3年12月16日(木) 10:30～12:00

会場 県十和田合同庁舎3階B会議室

出席者 上十三保健所 健康増進課 船渡めぐみ

## 4 精神保健福祉関係

### (1) 入院通院医療事務関係

ア 精神障害者の市町村別・入院通院状況

(令和3年度)

医療区分 市町村名	入 院				通 院
	小 計	措 置 入 院	医療保 護入院	その他	
十和田市	男	87	0	87	1,383
	女	109	2	107	
	計	196	2	194	
三沢市	男	22	1	21	730
	女	47	1	46	
	計	69	2	67	
野辺地町	男	23		23	203
	女	16		16	
	計	39		39	
七戸町	男	21		21	241
	女	23		23	
	計	44		44	
六戸町	男	17		17	176
	女	15		15	
	計	32		32	
横浜町	男	5		5	69
	女	5		5	
	計	10		10	
東北町	男	21		21	317
	女	21		21	
	計	42		42	
六ヶ所村	男	11	1	10	146
	女	7	0	7	
	計	18	1	17	
管 外	男	3	1	2	0
	女	1	1	0	
	計	4	2	2	
合 計	男	210	3	207	3,265
	女	244	4	240	
	計	454	7	447	

イ 精神障害者申請等処理状況

(令和3年度)

申請等別			指定医に よる診察 件数	措置	非措置	非措置者の状況	
申請	通報	計				入院	非入院
0	19	19	9	7	2	1	1



ウ 管内精神病院入院状況

(令和4年3月末)

医療機関名	精神総病床数	年度末現在入院患者数			
		合計	任意	医保	措置
十和田市立中央病院	50	20	16	4	0
十和田済誠会病院	250	192	114	78	0
高松病院	239	234	21	213	
三沢聖心会病院	140	65	57	8	
計	679	511	208	303	0

エ 精神科救急医療システム利用状況 (利用者の住所別)

(令和3年度)

十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	管外	県外	計
24	11	1	1	6	2	12	2	4	1	64

(2) 精神障害者保健福祉手帳所持状況

市町村別手帳所持者数

(令和4年3月末)

	手帳所持者総数	手帳所持者等級別内訳		
		1級	2級	3級
十和田市	813	165	452	196
三沢市	371	124	181	66
野辺地町	137	43	76	18
七戸町	157	37	91	29
六戸町	92	31	50	11
横浜町	43	14	20	9
東北町	184	46	106	32
六ヶ所村	82	29	41	12
計	1,879	489	1,017	373

(3) 精神保健福祉相談状況

開設状況：年4回(第3水曜日)

※月1回開催予定であったが相談者なしのため、8回中止となった。

嘱託医：十和田市立中央病院メンタルヘルス科診療部長、高松病院副院長

ア 相談件数

(令和3年度)

	総件数	再 掲		
		定期	随時	電話
実数	95	7	14	33
延数	208	7	25	140

## イ 目的別利用状況（延数）

（令和3年度）

相談内容	①受診・入院について	②通院・服薬について	③生活指導について	④経済的問題	⑤性格・行動上のこと	⑥患者への接し方について	⑦アルコールについて	⑧薬物について	⑨人間関係について	⑩施設入所について	⑪社会復帰について	⑫福祉サービスの利用について	⑬ひきこもり	⑭その他	計
定期					1	4						1		1	7
随時	4						1							18	25

## ウ 市町村別件数（延人数）

（令和3年度）

	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	管外	計
定期	4	1		1					1	7
随時	21	3							1	25

## （4） 訪問指導状況

（令和3年度）

事業区分	保健師（相談員含む）			その他の職員			合計		
	一般	社会復帰	計	一般	社会復帰	計	一般	社会復帰	計
実人数	13	4	17	0	0	0	13	4	17
延人数	34	5	39	0	0	0	34	5	39

## （5） 普及啓発活動

## ア 自殺予防

- ・心の健康づくりや高校における自殺予防教育を通して知識の普及・啓発を行った。
- ・高校における自殺予防教育の実施

実施日	対象学年・人数
令和3年7月13日	野辺地西高等学校 3年生 55名
	〃 2年生 63名
令和3年7月19日	野辺地西高等学校 1年生 79名
令和3年7月20日	六戸高等学校 2・3年生 106名
—	七戸高等学校 令和4年度に延期

- ・保健所ホームページへの掲載、保健所の玄関やベランダ、七戸庁舎や合同庁舎にのぼり旗設置。  
自殺予防週間、自殺対策強化月間時に、保健所掲示板等を利用して普及啓発を実施

イ 青森多重債務被害等をなくす会（青森りんごの会）との協働事業  
関係機関担当者会議 1回出席

ウ その他

会議、研修会等で相談窓口一覧、心の健康づくりに関するパンフレット等を配布

## (6) 組織育成

精神障害者家族会、回復者クラブ、精神保健福祉ボランティアの支援を行った。

ア 精神障害者家族会の状況

	家族会	活動内容等	作業所等運営 (名称)
家族会	とわだ家族会（十和田市）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会</li> <li>・学習会</li> <li>・会員間の交流</li> <li>・作業所等の運営</li> <li>・当事者の会への協力</li> <li>・管内合同の学習・交流会の実施</li> </ul>	
	さつき家族会（三沢市）		
	山ざくらの会（六戸町）		
	つつじの会（東北町）		つつじ作業所
家族懇談会	野辺地町精神障害者家族懇談会		
	七戸町精神障害者家族懇談会 →平成26年度活動停止		
	横浜町精神障害者家族懇談会		

イ 精神障害者家族会の活動及び支援状況

名称	回数	内容
上十三地区 精神障害者 家族学習交流会	0	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため中止。

ウ 回復者クラブの活動状況

名称	きざきのクラブ（三沢市）	ひまわりの会（横浜町）
会員数	4名	4名

エ 精神保健福祉ボランティアの活動状況

名称	会員数	活動内容
駒の会 (十和田市)	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主的な活動を継続している。</li> <li>・定例会の実施</li> <li>・「サロンおあしす」の実施</li> <li>・心のひろば「ルピナス」へ参加</li> </ul> ※平成10年4月に看護ボランティアとして組織化。 平成15年4月から精神保健福祉ボランティアとして登録。

さつき友の会 (三沢市)	9名	○自主的な活動を継続している。 ・「サロンひだまり」の実施 ・きざきのクラブ(回復者クラブ)の活動協力 ・青森県精神保健福祉ボランティア連絡協議会活動等 ※平成14年4月に組織化
-----------------	----	---

オ 民間団体

名 称	内 容
特定非営利活動法人 ワークハウスとわだ	十和田市や医療機関等関係機関と連携し、自主的な活動を行っている。

(7) 会議等及び研修

ア 精神保健福祉企画会議(所内)

期 日	開催内容	出席者
令和3年 5月28日	令和3年度精神保健福祉事業活動計画	保健総室長、次長、 健康増進課長、 健康増進課員
	令和3年度精神保健福祉事業活動評価 ※新型コロナウイルス感染症対応業務により開催なし	

イ 関係者連絡会議

会議名	期 日	開催内容	出席者
上十三地域生活支援 打合せ会	令和3年 12月6日	・地域移行支援ツール(パンフレット作成等)の検討	20名 病院精神保健福祉士 相談支援事業所 市町村職員
上十三地域精神科救 急医療システム連絡 調整委員会		新型コロナウイルス感染症拡大のため 開催取りやめ。	
上十三地域自殺対策 地域ネットワーク連 絡会	令和4年 2月3日	開催予定で通知していたが新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。	

ウ 市町村の自殺対策協議会等への出席 10回

(新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため、一部会議が中止・書面開催となった。)

十和田市5回、三沢市0回、野辺地町2回、七戸町1回、六戸町0回

東北町1回、六ヶ所村1回

県、保健所の自殺対策の取組み状況や自殺統計等について情報提供

エ ケース会議等

措置入院患者等が退院後も地域で治療を継続できるよう精神科医療機関でのケア会議  
に出席、処遇困難事例についてケース会議を開催した。

会議名	場 所	回数	備 考
精神障害者 ケース検討会	医療機関	4回	・本人、家族、関係者が退院後の治療の継続や生活支援について検討 ・関係者が処遇困難ケースの支援について検討
	市町村	3回	
	その他	2回	

## 5 難病関係

### (1) 新たな難病の医療費助成制度

原因不明で治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、厚生労働大臣が定める疾病(指定難病)に対して、一定の認定基準を満たしている方を対象に、その治療に係る医療費の一部を助成し、医療費の負担軽減を図ることを目的とした制度である。

平成27年1月1日に「難病の患者に対する医療費等に関する法律(難病法)」が施行され、医療費助成の対象となる疾病(指定難病)が難病法施行前の56疾病から110疾病に拡大した。

さらに、平成27年7月からは306疾病、平成29年4月からは330疾病、平成30年4月からは331疾病、令和元年7月からは333疾病、令和3年11月からは338疾病に拡大した。

#### ア 特定医療受給者の状況(市町村別)

(令和4年3月末)

疾患番号	疾患名	市町村								
		管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
	合計	1285	471	265	119	126	85	29	127	63
2	筋萎縮性側索硬化症	17	9	2	3	1			1	1
4	原発性側索硬化症	1	1							
5	進行性核上性麻痺	20	7	3	4	1	3		2	
6	パーキンソン病	166	63	27	12	22	4	5	25	8
7	大脳皮質基底核変性症	7	1	6						
8	ハンチントン病	2		1		1				
11	重症筋無力症	31	10	10	1	1	3	1	2	3
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	27	10	6	4	1	3	1	1	1
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	6	2		3	1				
17	多系統萎縮症	16	9	3			2	1	1	
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	180	96	24	8	28	6	1	16	1
19	ライソゾーム病	1			1					
21	ミトコンドリア病	3	1	2						
22	もやもや病	7	3	2	1				1	
23	プリオン病	1			1					
26	HTLV-1関連脊髄症	1						1		
28	全身性アミロイドーシス	4	1		1		1			1
34	神経線維腫症	1	1							
35	天疱瘡	2		1	1					
37	膿疱性乾癬(汎発型)	4	1	1	1				1	
40	高安動脈炎	6		1	1		2			2
41	巨細胞性動脈炎	2		1		1				
42	結節性多発動脈炎	2							1	1

疾患番号	疾患名	市町村								
		管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
43	顕微鏡的多発血管炎	14	4	5			1	2	1	1
44	多発血管炎性肉芽腫症	1				1				
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	8	2	2	2			1	1	
46	悪性関節リウマチ	9	2	1	3	2	1			
47	バージャー病	4	1	2	1					
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	2	2							
49	全身性エリテマトーデス	65	23	16	5	4	7	3	3	4
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	20	4	3	2	3	2	1	3	2
51	全身性強皮症	15	3	3	3	3	1		1	1
52	混合性結合組織病	14	6	2	1		2		1	2
53	シェーグレン症候群	6	2	3			1			
54	成人スチル病	5	2	2			1			
55	再発性多発軟骨炎	3		2					1	
56	ベーチェット病	14	5	2	3		2		2	
57	特発性拡張型心筋症	8	5	1					1	1
58	肥大型心筋症	10	4	2		1	1			2
60	再生不良性貧血	12	6			3		1	1	1
61	自己免疫性溶血性貧血	1			1					
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1					1			
63	特発性血小板減少性紫斑病	19	10	2	1	1	2		2	1
65	原発性免疫不全症候群	1			1					
66	IgA腎症	14	4	6	1	2	1			
67	多発性嚢胞腎	14	8	4				1	1	
68	黄色靭帯骨化症	6	3		2				1	
69	後縦靭帯骨化症	41	16	7	2	4	5	1	3	3
70	広範脊柱管狭窄症	4	1	1						2
71	特発性大腿骨頭壊死症	23	3	6	1	8	1		3	1
72	下垂体性ADH分泌異常症	4	1	1	1			1		
74	下垂体性PRL分泌亢進症	6	2	2	1				1	
75	クッシング病	1	1							
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5	2		2		1			
78	下垂体前葉機能低下症	19	6	3	3	1	2	1	3	
84	サルコイドーシス	17	8	5	1		1		1	1
85	特発性間質性肺炎	17	2	3	3	2			3	4
86	肺動脈性肺高血圧症	7	2	1	3				1	
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	5	2				1		2	

疾患番号	疾患名	市町村								
		管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
90	網膜色素変性症	13	5	2			1	1	3	1
93	原発性胆汁性胆管炎	12	4	3	1	2	1		1	
95	自己免疫性肝炎	7	1	3		2			1	
96	クローン病	74	21	17	7	12	6	3	4	4
97	潰瘍性大腸炎	159	54	33	16	10	15	3	23	5
98	好酸球性消化管疾患	1					1			
107	若年性特発性関節炎	2	2							
113	筋ジストロフィー	13	2	7	1				1	2
117	脊髄空洞症	2		2						
127	前頭側頭葉変性症	1		1						
145	ウェスト症候群	1		1						
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	1		1						
158	結節性硬化症	1		1						
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む）	4		1	1	1				1
163	特発性後天性全身無汗症	1							1	
171	ウィルソン病	3	1	1					1	
209	完全大血管転位症	1							1	
215	ファロー四徴症	1							1	
218	アルポート症候群	1								1
220	急速進行性糸球体腎炎	1				1				
222	一次性ネフローゼ症候群	23	6	8	3	5			1	
224	紫斑病性腎炎	2		1	1					
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	2		1					1	
266	家族性地中海熱	1	1							
271	強直性脊椎炎	3	3							
276	軟骨無形成症	1			1					
283	後天性赤芽球癆	1		1						
300	IgG 4 関連疾患	5	3		1					1
304	若年発症型両側性感音難聴	2		2						
306	好酸球性副鼻腔炎	22	10	2	1	1	3		1	4
331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	1		1					



イ 特定医療受給者の状況（年齢別）

（令和4年3月末）

疾患番号	疾患名	年齢階層	合計	0	10	20	30	40	50	60	70
				～9歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～70歳以上
合計			1285	3	3	76	86	156	189	228	544
2	筋萎縮性側索硬化症		17					1		7	9
4	原発性側索硬化症		1								1
5	進行性核上性麻痺		20							5	15
6	パーキンソン病		166				1	1	6	24	134
7	大脳皮質基底核変性症		7							1	6
8	ハンチントン病		2						1	1	
11	重症筋無力症		31			1	1	2	6	11	10
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎		27			2	4	8	6	5	2
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー		6					1	1	1	3
17	多系統萎縮症		16						4	2	10
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）		180				1	3	9	20	147
19	ライソゾーム病		1					1			
21	ミトコンドリア病		3			1	1				1
22	もやもや病		7		1	1	1	1	2	1	
23	プリオン病		1								1
26	H T L V - 1 関連脊髄症		1					1			
28	全身性アミロイドーシス		4						2		2
34	神経線維腫症		1						1		
35	天疱瘡		2						1		1
37	膿疱性乾癬（汎発型）		4			1			2		1
40	高安動脈炎		6				1	1		2	2
41	巨細胞性動脈炎		2								2
42	結節性多発動脈炎		2					1	1		
43	顕微鏡的多発血管炎		14					1	1		12
44	多発血管炎性肉芽腫症		1								1
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症		8						4		4
46	悪性関節リウマチ		9						3	3	3
47	バージャー病		4				1		1	1	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群		2				1			1	
49	全身性エリテマトーデス		65			4	9	18	10	12	12
50	皮膚筋炎／多発性筋炎		20			2		3	2	8	5
51	全身性強皮症		15					1	4	3	7
52	混合性結合組織病		14			1		2	5	3	3
53	シェーグレン症候群		6					2	1	1	2

疾患番号	疾患名	年齢階層 合計	0	10	20	30	40	50	60	70
			～ 9 歳	～ 19 歳	～ 29 歳	～ 39 歳	～ 49 歳	～ 59 歳	～ 69 歳	歳 以上
54	成人スチル病	5							3	2
55	再発性多発軟骨炎	3					1		1	1
56	ベーチェット病	14			1	1	4	1	5	2
57	特発性拡張型心筋症	8			1		2	2	1	2
58	肥大型心筋症	10			2			4	2	2
60	再生不良性貧血	12				1	2		5	4
61	自己免疫性溶血性貧血	1								1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1								1
63	特発性血小板減少性紫斑病	19				2	1	2	3	11
65	原発性免疫不全症候群	1						1		
66	IgA腎症	14				2	4	4	3	1
67	多発性嚢胞腎	14				1	3	5	3	2
68	黄色靱帯骨化症	6						1		5
69	後縦靱帯骨化症	41			1		4	3	7	26
70	広範脊柱管狭窄症	4					2			2
71	特発性大腿骨頭壊死症	23			1		1	4	11	6
72	下垂体性ADH分泌異常症	4				3	1			
74	下垂体性PRL分泌亢進症	6				2	3	1		
75	クッシング病	1				1				
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5					1		3	1
78	下垂体前葉機能低下症	19		1	3	2		3	4	6
84	サルコイドーシス	17				3	2	5	5	2
85	特発性間質性肺炎	17						1	6	10
86	肺動脈性肺高血圧症	7				1		3		3
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	5					1	1	1	2
90	網膜色素変性症	13					1	1	4	7
93	原発性胆汁性胆管炎	12					2	3	2	5
95	自己免疫性肝炎	7			1		1		1	4
96	クローン病	74			25	14	19	9	5	2
97	潰瘍性大腸炎	159			16	21	30	41	27	24
98	好酸球性消化管疾患	1						1		
107	若年性特発性関節炎	2				2				
113	筋ジストロフィー	13			1	2	6	3	1	
117	脊髄空洞症	2				1	1			
127	前頭側頭葉変性症	1								1
145	ウエスト症候群	1			1					

疾患番号	疾患名	年齢階層	合計	0	10	20	30	40	50	60	70
				～ 9 歳	～ 19 歳	～ 29 歳	～ 39 歳	～ 49 歳	～ 59 歳	～ 69 歳	～ 70 歳 以上
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症		1	1							
158	結節性硬化症		1			1					
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む）		4			1		1	1		1
163	特発性後天性全身性無汗症		1		1						
171	ウィルソン病		3					2	1		
209	完全大血管転位症		1			1					
215	ファロー四徴症		1			1					
218	アルポート症候群		1			1					
220	急速進行性糸球体腎炎		1								1
222	一次性ネフローゼ症候群		23			4	3	4	7	2	3
224	紫斑病性腎炎		2					1		1	
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）		2							1	1
266	家族性地中海熱		1				1				
271	強直性脊椎炎		3			1					2
276	軟骨無形成症		1							1	
283	後天性赤芽球癆		1								1
300	IgG 4 関連疾患		5					1	1		3
304	若年発症型両側性感音難聴		2	2							
306	好酸球性副鼻腔炎		22				2	6	7	5	2
331	特発性多中心性キャスルマン病		2					1		1	

## (2) 難病患者地域支援対策推進事業

目的：難病患者やその家族の抱える医療及び日常生活上の不安や悩みに対し、専門医等による指導・助言などを行う医療相談を実施し、また、医療相談に参加できない要支援難病患者やその家族に対しては、保健師や看護師等の相談員による訪問相談を実施することにより、在宅医療の推進を図ることを目的とする。

### ア 医療相談等

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を見合わせた。

### イ 訪問相談（難病患者等訪問相談員による訪問相談）

疾患群	疾患名	実件数	延件数
神経・筋疾患	5 進行性核上性麻痺	2	2
	6 パーキンソン病	3	3
	7 大脳皮質基底核変性症	1	1
	17 多系統萎縮症	2	3
	18 脊髄小脳変性症	4	5
合 計		12	14

### ウ 上十三地域難病対策連絡会議

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を見合わせた。

## (3) 保健師による訪問指導

(令和4年3月末現在)

疾患群	疾患名	実件数	延件数
神経・筋疾患	1 筋萎縮性側索硬化症	9	19
	5 進行性核上性麻痺	7	8
	6 パーキンソン病	17	28
	7 大脳皮質基底核変性症	2	3
	11 重症筋無力症	1	1
	13 多発性硬化症/視神経脊髄炎	1	1
	17 多系統萎縮症	6	7
	18 脊髄小脳変性症	10	15
骨・関節系疾患	113 筋ジストロフィー	2	2
	69 後縦靭帯骨化症	1	1
呼吸器系疾患	276 軟骨無形成症	1	1
	85 特発性間質性肺炎	1	1
消化器疾患	93 原発性胆汁性胆管炎	1	1
	96 クロウン病	1	1

免疫系疾患	43 顕微鏡的多発血管炎	1	1
	46 悪性関節リウマチ	1	2
	50 皮膚筋炎/多発性筋炎	1	1
合 計		6 3	9 3

#### (4) 重症難病患者在宅療養支援事業

##### ア 目 的

人工呼吸器を装着して在宅療養を行っている重症難病患者の介護を行う者が、疾病、冠婚葬祭や休息等の理由により当該患者を在宅において介護することができない場合に、円滑に適切な医療機関に一時入院できるよう体制整備するとともに、やむを得ない事情により一時入院が困難な患者に対しては看護人を派遣することにより、患者の安定した在宅療養の確保と患者及びその家族の生活の質の向上を図ることを目的とする。

##### イ 利用回数

一時入院の期間は同一年度で患者一人あたり14日を限度とする。

看護人の派遣の期間は、患者一人当たり月7時間以内とし、利用回数は月2回まで分割することができる。

##### ウ 登録者 5名

#### (5) 健康相談状況

面接及び電話による随時健康相談を実施している。また、新規及び継続の医療受給者証交付申請や変更等の手続きや受給者証交付時に、個別面接相談及び電話による相談等にも対応している。

(令和4年3月末)

健康相談延件数	個別面接相談	電話相談
149件	105件	44件

#### (6) 患者会の育成・自主活動支援

特定疾患患者会「みさわ・もみじの会」は、会員の高齢化と新規加入者がいないことにより平成30年3月末で解散。

#### (7) 関係機関との連携

・ケースカンファレンス：5回（筋萎縮性側索硬化症：在宅療養に向けて、関係者との情報共有、圏域在宅医療の課題について等、パーキンソン病：ケースの情報共有、服薬方法

等について)

- ・関係機関連絡：医療機関ソーシャルワーカー、居宅介護支援事業所職員、市町村保健師等と個別ケースの連絡等、必要時関係機関と情報共有して支援した。

**(8) 災害基本法に基づく「避難行動要支援者名簿」作成のための難病の特定医療受給者に関する個人情報の提供等について**

依頼のあった5町村（七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村）に提供した。

## 6 石綿（アスベスト）に関すること

### （１）普及啓発

環境再生保全機構により送付されたポスター、リーフレットを保健所内に掲示し、住民に対しての周知を行った。

### （２）相談・健康被害救済申請受付

石綿（アスベスト）関連事業場周辺にいた住民の健康不安に対応するため、健康に関する問題について相談を受け、石綿による健康被害を受けた方が生活・療養等の補償が受けられるように、被害救済給付申請に係る情報提供を行った。

《相談受付実施状況》

- ・ 健康相談 3件
- ・ 給付申請 0件

## 7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進関係

人口の高齢化、疾病構造の変化、ノーマライゼーションの意識の高まり等に伴い、住民のニーズが保健、医療、福祉を通じた総合的なものとなる中で、県民だれもが、生涯にわたり住み慣れた地域で、健康で安心した生活を送ることができるよう、保健、医療、福祉サービスが利用者本位の視点で、総合的・一体的に提供されることが望まれる。

その実現のために、住民に最も身近な市町村単位で保健、医療、福祉包括ケアシステムを構築することが必要であり、管内市町村における包括ケアシステムの推進・充実に向けた取り組みに関して支援を行っている。

### (1) 上十三地域橋渡し連携・パスネットワーク委員会

本委員会は、上十三地域の保健、医療、介護を必要とする状態の方が、住み慣れた地域で、最後まで自分らしい人生を送るために適切なケアやサービスが受けられるよう、退院調整や情報提供を行い、また、地域で療養されている方が医療機関に入院する場合にもスムーズに移行できるように、関係機関（医療機関と介護サービス事業者、行政など）の地域連携担当者が連携を推進し、調整を行うことを目的としている。平成25年度から十和田市立中央病院が事務局となり、委員会を開催し、当総室は委員として参加している。

#### ア 委員 19名

委員の所属は、十和田市立中央病院、十和田第一病院、公立野辺地病院、公立七戸病院、高松病院、居宅介護支援事業所えがお、十和田市高齢介護課、十和田市健康増進課、七戸町地域包括支援センター、上十三保健所、三沢市立三沢病院、六戸町国民健康保険診療所、メディカルコート八戸西病院、六戸町地域包括支援センター、東北町地域包括支援センター、十和田市東地域包括支援センター、十和田市北地域包括支援センター、十和田市西南地域包括支援センター

#### イ 会議出席状況

期 日	場 所	内 容
令和3年7月16日	十和田市立中央病院 本館3階本会議室	・入院まるごとセンターについて ・在宅医療・介護連携推進事業について ・附属とわだ診療所について ・情報交換

### (2) 介護予防事業及び市町村支援

延べ14回（十和田市3回、三沢市2回、野辺地町1回、六戸町2回、東北町6回）、各市町村の地域ケア会議に委員として出席し支援した。

※認知症地域連携体制推進事業（認知症地域支援検討会議）については、認知症疾患医療センター事業と重複することから、令和2年度で事業終了となった。



### (3) 上十三圏域在宅医療・介護連携推進事業

入院している要介護（要支援）状態の方が医療機関を退院する際に、医療機関とケアマネジャーとの間で着実な引継を行うために、医療機関、居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護事業所のケアマネジャー、市町村（地域包括支援センター）が協議を重ね、平成29年3月に退院調整のためのルールを策定し、それ以降モニタリングを実施している。

会議名	期 日	場 所	内 容	出席者
市町村担当者等会議	令和3年 12月20日	オンライン (ZOOM)	1 報告 ・令和2年度上十三圏域における退院調整ルールモニタリング調査結果及び今年度の上十三保健所における在宅医療・介護連携推進事業の進め方について 2 情報提供 ・「青森県における在宅医療・介護連携推進事業について」 高齢福祉保険課 主幹 古川美葉子氏 3 情報交換 ・在宅医療・介護連携推進事業の実施状況 ・認知症情報連携ツールの配布・活用状況について	管内市町村、 高齢福祉保険課 等 計22名

## 8 人材育成

### (1) 新任保健師研修

「青森県保健師活動指針」に基づき、行政に働く保健師の役割を意識付けするとともに、地域保健活動を展開するための基本的な意識及び技術を習得することを目的として、管内市町村及び上十三保健所に在籍するキャリアレベル A-1 から A-2 までの保健師を対象に研修を実施した。(キャリアレベルは、青森県保健師活動指針(2019年3月改訂)43ページに記載の「青森県保健師の標準的なキャリアラダー(専門能力)」に基づくものである。)

#### ア 対象者

1年目保健師：十和田市2名、六戸町1名、東北町1名、六ヶ所村1名  
保健所2名

2～4年目保健師：三沢市6名、六戸町1名、東北町1名、六ヶ所村2名、  
保健所1名

#### イ 実施状況

回数	期 日	内 容	参加者数
1	令和3年 8月5日	<ul style="list-style-type: none"><li>・講義1 「保健所の概要と市町村との関わりについて」</li><li>・講義2 「福祉事務所と児童相談所の業務について」</li><li>・講義3 「新任保健師に求められる地域保健活動での保健師の役割」</li><li>・意見交換 「地域診断を実践活動と繋げて考えていくために」</li><li>・情報交換 「保健師として働いての感想」</li></ul>	7名

### (2) 保健所保健師の育成支援

保健師の個々の能力に応じた人材育成を推進することを目的に、青森県保健師活動指針(改訂)及び「人材育成支援ツール」に基づき、キャリアレベルの到達状況等を確認し、人材育成を図った。

### (3) 新任等保健師育成支援

保健所及び市町村の若手の保健師が行う保健活動について、行政機関で保健活動を経験したことがある退職保健師がトレーナー保健師として直接支援し、「地域全体を見る能力」「地域に暮らす人々や資源をつなぐ能力」「地域を動かす能力」等、保健師が有する専門能力の向上を図ることにより、地域保健活動を活性化することを目的として実施した。

実施市町村（青森県新任等保健師育成支援事業）

市町村名	対象	トレーナー保健師	実施日数 (評価会等含む)
十和田市	1年目 2名	泉館 三枝氏	16日
		大水 美保氏	15日
東北町	1年目 1名	北山 つね子氏	15日
六ヶ所村	1年目 1名	澤谷 幸子	15日
保健所	1年目 2名	瀬川 節子	25日

### (4) 保健師連絡会議

管内保健師の資質の向上と保健師間の情報の共有を図り、連携を強化して管内の保健活動を推進することを目的に開催した。

回数	期 日	内 容	参加者数
1	令和3年 8月23日	①情報交換「新型コロナウイルスワクチンの各市町村の接種状況について」 ②情報交換・情報提供 「災害時保健活動について」	市町村 19名 保健所 2名
2	令和3年 10月25日	①情報提供・情報交換 「新型コロナウイルス感染症に関連した対応について」 ②情報交換 「災害時要支援者名簿について」 ③資料提供 「一般介護予防事業評価事業における指標の設定状況と評価方法について」	市町村 30名 保健所 5名
3	令和4年 1月19日	1 情報提供 ①「高齢者保健事業・介護予防の一体的実施について」 ②「糖尿病性腎症重症化予防について」 2 意見交換 「糖尿病性腎症重症化予防対策の効果的な実施に向けて」	市町村 26名 県 2名 保健所 3名

### (5) 管理栄養士学生実習

新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。